

# 一般社団法人大和森林管理協会 2022年度 事業報告書

自 2022年04月01日

至 2023年03月31日

## 1. 事業活動の全体的状況

今年度は対前年度で売上高がおよそ60%増加したものの、最終利益は減益となった（黒字は確保）。新規事業の多角化を進めたため、単年度利益はやや低調に終わった。

市町村林政事業では、奈良県や各地の森林組合とも良好な関係を維持し、着実に事業を実施した。新たな市町村より計三件新規受注した。

森林調査評価事業では、森林所有者向けの森林売買支援サービス、県税補助事業の測量業務受託、所有林の境界踏査および明確化等を実施した。また奈良県庁より航空レーザーデータを取り寄せてデータの利活用方法について調査検討した。

温浴施設運営事業は、天川村の指定管理者に選定され今年度より新たに公衆温浴施設の運営管理を開始した。感染対策下における入館者数減を挽回すべく、自主物販の拡充等に積極的に取り組んだ。

バイオマス事業では、薪ストーブの販売設置台数が大幅に伸長し損益状況は改善しつつある。シナジー効果を狙って薪ストーブ顧客に対する薪の販売も開始した。

山主有志の会事業では、部会ごとに具体的な事業の実施を推進した。共同施業部会は、川上村における農中森力基金の助成事業を受託し、作業道開設や搬出間伐を大規模に実施した。J-クレジット部会は、吉野林業プロジェクトとして有志各位の

所有森林の登録および認証手続きを進めた。輸出部会では、昨年度に引き続き欧州輸出に向けた市場調査やブランディング戦略の具体化を進めた。

寺社境内林事業では、檀原神宮の境内林整備を昨年度に引き続き受注した。支障木の伐採や日常見回り等の整備を実施した。

## 2. 各事業について

- 市町村林政

下北山村、王寺町、斑鳩町、香芝市、大和郡山市

吉野かわかみ社中より意向調査および森林調査業務受託（川上村）

吉野中央森林組合より意向調査業務受託（東吉野村）

檀原市中学校長会より中学校木育カリキュラム制定事業受託（檀原市）

- 森林調査評価

森林売買支援 1 件、県税補助事業（針広混交林） 1 件、境界踏查明確化 2 件

- バイオマス

薪ストーブ販売設置 17 件、薪ストーブメンテナンス受託 52 件、アクセサリ

類、薪販売

- 山主有志の会

山主有志の会月次定例会 共同施業部会、輸出部会、J-クレジット部会

- 寺社境内林

檀原神宮

以上